

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		かぶこキッズ支援スクール三原					公表日	令和8年3月1日	
		利用児童数				14	回収数		13
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	85%	15%			活動しやすいと思います。	こどもたちの日々の状況を見ながら、活動場所を分ける等して活動しています。近所の公園等も活用しています。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	84%	8%		8%		適切に配置できています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	77%	8%		15%	入口の段差が少し気になりますが、今まで事故等ないので、こうしてほしいとかは、ありません。	トイレの広さや室内の段差等配慮しています。玄関の階段での昇降には、職員を2人体制にし万全な注意を払っています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	92%			8%		毎日の清掃と消毒、定期的に換気をし心地よく過ごせる環境づくりに努めています。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	85%	15%			子供が起こしたトラブルに対してどう指導されているか、もう少し詳しく知りたいです。	ひとりひとりの特性に応じた活動プログラムや専門性のある対応をしています。トラブルが生じた場合は、保護者に分かりやすく詳しくお伝えします。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	77%	8%		15%		支援プログラムを職員間で共有し、それに沿った支援を行っています。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	92%	8%				ニーズもしっかり把握できるような努め、計画作成をしています。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	85%			15%		放課後等デイサービスのガイドラインに沿って計画を作成しています。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%					引き続き個別支援計画を職員全員で周知し、適切な支援を行うよう努めます。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	84%	8%		8%	いろいろな体験をさせてもらっています。	繰り返し行う活動もありますが、内容やルールを変えて活動に変化をつける等固定化しないよう工夫しながら行っています。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	39%	14%	8%	39%		交流機会が持てるよう検討します。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%					引き続き、ご契約の際には、理解しやすく丁寧な説明を行います。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	92%			8%		ご契約時に説明しています。変更等あった場合にはその都度お伝えしています。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	61%	23%	8%	8%		情報提供や親睦、研修の場を設けていけるよう検討します。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	92%	8%			その日の出来事を細かく記録してもらっているので、よく分かります。	日々のノートのやりとり、送迎時の会話、SNSの活用に加え、面談等を行いながら発達の状態や保護者の方の思い、不安、困りごと等しっかり共有していけるよう努めます。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	61%	31%		8%			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	92%			8%		こどもたちの気持ちや思いを受け止めた支援が出来るよう、日々の行動の背景を職員間で共有し振り返っています。	
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	47%	23%	15%	15%	感染等で難しいと思いますし、少し苦手なので、機会が少なくても困っていません。	保護者、きょうだい参加の夏祭りを開催しています。		

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	77%	8%		15%	子どもや家族から相談があった場合は、職員間で共有し問題解決に努めています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%				必要な場合はスマートフォンや写真等を使用しています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	85%	15%			月に一度写真付きで活動報告、行事予定の連絡を行っています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%				十分に注意しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	85%	15%		15%	マニュアルを作成しています。保護者の方に周知・説明できるよう努めます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	70%	7%		23%	年2回の消防署見学や防災教室・避難訓練を行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	85%			15%	ひとりひとりの特性を理解し、事故や怪我を未然に防ぎ安全に過ごせる環境作りを行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	85%			15%	子どもが怪我をした場合は、速やかに保護者に連絡をし説明をしています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%				子どもの不安感や緊張感をやわらげ、気持ちを受け止める声掛けを行うことで安心して過ごせる雰囲気をつくっています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	100%				帰ってくると、その日にした楽しかったことを伝えてくれます。いつも楽しみにしています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%				いつも丁寧に対応してくれます。利用日数を増やしてほしいです。信頼でき、寄りそって考えてくれています。